

スピリチュアル物語

193話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「ということは：問題児イコール天才かも知れないってことかい？実は僕はお城で問題児扱いされているんだ！目を輝かせるウィザットに「問題の内容にもよるじゃろ」とマグワートが返答すると「なあくんだ、必ずしも問題児全員が天才とは限らないのか：」彼は落胆した表情になってしまった。そんな空気を換えようとマジョリアルが口を開く。「ところでエンジンはどうして問題児のレッテルを貼られてしまったんですか？」「彼の場合は：1+1=2に関して、何故2になるのか、一つの粘土と一つの粘土を

足したら混ざり合って大きな一つの粘土になって2つにはならない：と言いつつ張り、Aは何故【の】と読み別の読み方をしないのか：等疑問に思ったことをあれこれ『なんで？どうして？』と質問し続けた為に、授業を妨害するとして問題児扱いされたらしい「成程！確かに粘土と粘土を合体させたら大きな一つの粘土になつて2つにはならないよなあ：。よくそれを小学一年生で気付いたものだ。素晴らしいじゃないか、そのどこが問題児なんだい？」彼の質問で授業が中々進まないからじゃない？」「そう

じゃない。学校というものは基本的にはプログラミングされたカリキュラム通りに画一的に授業が進まないと困るからのう。そういう点で学校側にとって彼は問題児だったんじゃろ」「でも、お母様だけは彼を応援し続けただんですよね」「彼の母親ナンシーが学校という枠の中に収まり切れない息子の為にホームスクーリングという形で彼に教育を施したんじゃない」「彼女はどんな教育をしたんですか？」



★これまでのお話(1~192話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 8月18日号につづく